

日野市 定例記者会見

令和6年11月27日 午前10時から
市役所4階 庁議室





1.

令和6年第4回日野市議会定例会 提出補正予算(案)について

問い合わせ先 財政課

課長 佐藤 ☎042-514-8076



1.令和6年第4回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (1) 補正予算額

(単位:千円)

会 計 区 分	補正前	今回補正	補正後
一般会計	77,506,677	1,191,907	78,698,584
国民健康保険特別会計	17,798,805	0	17,798,805
土地区画整理事業特別会計	2,433,515	0	2,433,515
介護保険特別会計	16,278,018	302,536	16,580,554
後期高齢者医療特別会計	5,747,516	0	5,747,516
市立病院事業会計	11,357,220	0	11,357,220
下水道事業会計	5,819,027	0	5,819,027
合 計	136,940,778	1,494,443	138,435,221

1. 令和6年第4回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (2) 主な補正内容

会 計 区 分	主な内容
一般会計	①都の9月補正を受けた対応(学校給食費3学期分公費負担化、民間保育園への物価高騰対応補助、コロナワクチン予防接種の自己負担軽減) ②年度内事業費不足への対応 など
国民健康保険特別会計	・今回補正なし
土地区画整理事業特別会計	・今回補正なし
介護保険特別会計	①年度内事業費不足への対応
後期高齢者医療特別会計	・今回補正なし
市立病院事業会計	・今回補正なし
下水道事業会計	・今回補正なし



1.令和6年第4回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (1) 歳入予算

(単位:千円)

予算科目	主な内容	今回補正
地方譲与税	森林環境譲与税	2,342
使用料及び手数料	建築指導手数料	115
国庫支出金	障害児通所給付費 新型コロナウイルス予防接種健康被害救済給付費 ほか	191,324
都支出金	学校給食費負担軽減事業 市町村総合交付金 ほか	343,868
寄附金	指定寄附金(ふるさと納税)	5,911
繰入金	財政調整基金繰入金 都市計画事業基金繰入金 ほか	645,189
諸収入	保育士等キャリアアップ補助金返還金(過年度分)	3,158
合 計		1,191,907



1.令和6年第4回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (2) 歳出予算

(単位:千円)

予算科目	主な内容	今回補正
民生費	民間保育園等への物価高騰支援	22,383
衛生費	新型コロナウイルスワクチン予防接種の自己負担軽減	22,177
土木費	ナラ枯れ被害枯損木の追加対応	18,030
	万願寺中央公園建物の強制執行による解体	3,630
教育費	小中学校給食費3学期分の公費負担化、給食費米価高騰対策	189,096
	たかはた学童クラブの拡充対応	5,693
公債費	地方債繰上償還の実施	225,038
その他		705,860
合 計		1,191,907

Topics

1.



市立小中学校給食費の公費負担化 & 給食費コメ高騰対策

問い合わせ先 学務課

課長 成澤 ☎042-514-8749



①市立小中学校給食費の公費負担化

→令和7年1月から当面の間、給食費を全額公費負担にします

※食物アレルギー等のために学校給食の提供を受けず、弁当を持参する場合には、給食費相当分の金額を保護者に補助します

- 目的:居住する自治体によって教育格差が生じないようにするため
子育て世帯の負担軽減のため
- 対象:市立小中学校25校の児童・生徒約13,600名
- 予算(令和6年度):約1億7,600万円



1.市立小中学校給食費の公費負担化&給食費コメ高騰対策

②給食費コメ高騰対策

→米価の高騰を踏まえ、値上げ分に対する臨時的な補助を行います

- 期間:令和7年1月から3月まで
- 目的:保護者の負担を増やすことなく給食の質・量を確保するため
- 対象:市立小中学校25校の児童・生徒約13,600名
- 予算(令和6年度):約1,400万円

Topics

2.



日野市デマンド交通実証実験 事業について

問い合わせ先 都市計画課

課長 浅川 ☎042-514-8369

実証運行開始の背景

→ 令和5年4月

- 路線バス立66系統(日野駅-立川駅北口)の大幅減便

→ 令和5年5月

- 「京王バス立66路線運行終了に伴うミニバス運行を求める要望書」
(1560人署名)受領

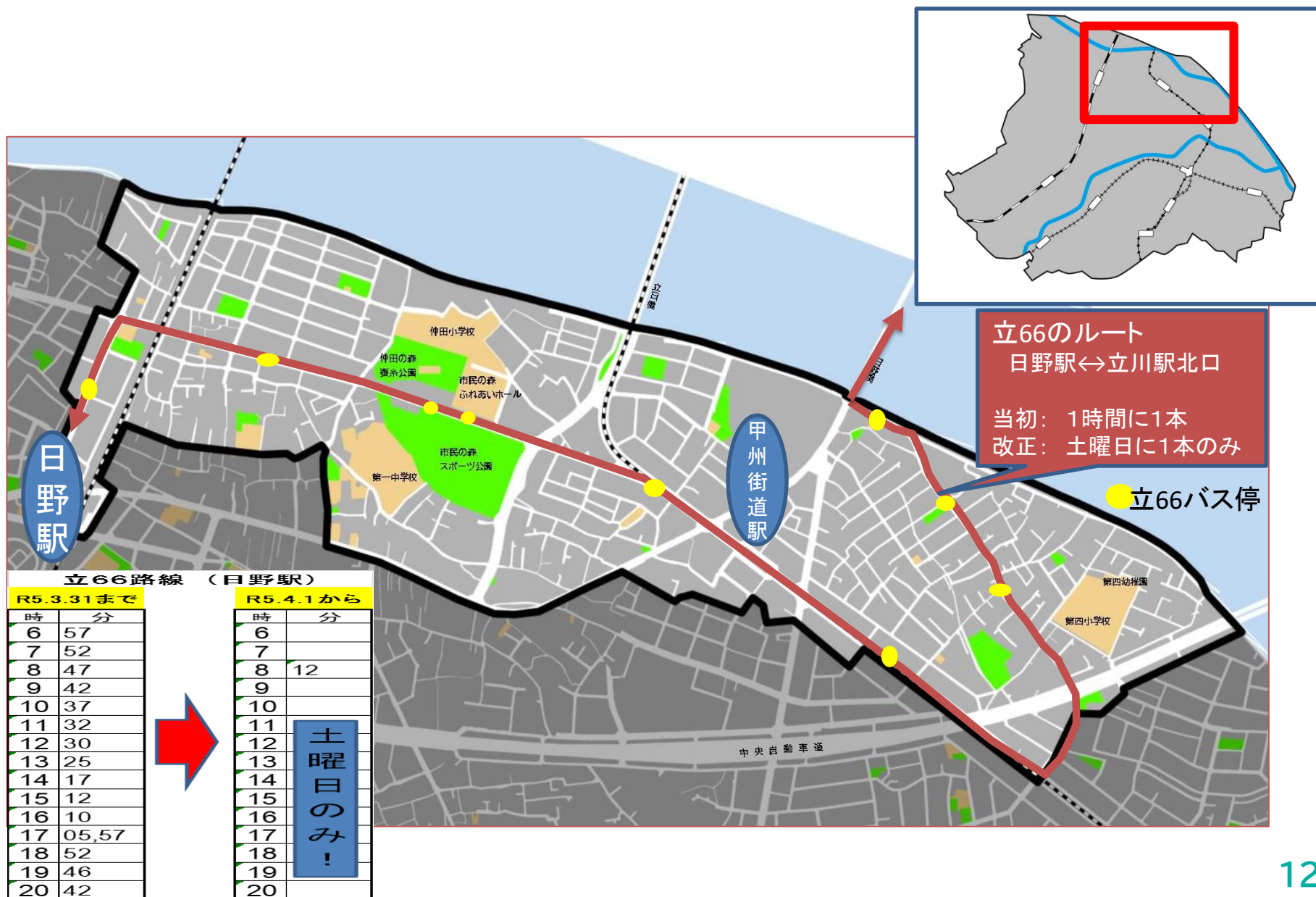
→ 令和5年12月

- 京王電鉄バスとの協議の結果、ミニバスによる代替運行は困難と判断

→ 令和6年4月

- 「立66系統廃止地域に地域協働型交通導入を進める会(市民組織)」発足
 - 市民組織から計画(案)を受理
- 市と市民組織でデマンド交通の具体的内容の検討開始

2.日野市デマンド交通実証実験事業について



デマンド交通の特徴

- 時刻表がなく、利用者の予約があったときに運行する乗合交通。専用アプリ(のるーと日野)・LINE・電話により乗降ポイント名称及び利用時間を予約
- 運行区域内の乗降ポイントであれば自由に乗降場所を設定可能
- 交通結節点(日野駅・甲州街道駅)まで移動可能
- タクシーとバスの中間的な存在



2.日野市デマンド交通実証実験事業について

実施体制

- 実証運行期間 令和7年1月15日～令和9年1月14日(2年間)
- 事業主体 京王電鉄バス株式会社
- 運行事業者 日野交通株式会社



令和6年8月1日に協定締結式を開催

運行概要

- 運行日 平日のみ(土日、祝日および年末年始は運休)
- 運行時間 午前9時から午後5時
- 運賃 大人(中学生以上)300円、 小学生・障害者・介護者200円、
障害者(小学生) 100円、 未就学児無料
- 車両と台数 小型車両(シエンタ)一台(定員4人) ※車椅子乗車可
- 利用方法 事前予約制(直前予約可)



2.日野市デマンド交通実証実験事業について

運行区域、乗降ポイント

市北東地域デマンド型交通 乗降ポイント位置図



Topics

3.



NHK全国学校音楽コンクール 小学校の部「金賞(全国1位)」の歌声を届けます



問い合わせ先 文化スポーツ課

課長 佐々木 ☎042-514-8462

3. 平山小学校合唱団がNコン金賞(全国1位)受賞

平山小学校合唱団が、NHK全国学校音楽コンクールで「金賞」を受賞

- 第91回NHK全国学校音楽コンクール 全国コンクール 小学校の部

大会概要

開催日:10月13日

会場:NHKホール(渋谷区)

(参考)令和6年度出場校数 418校

大会結果

- ・初出場の平山小学校合唱団が金賞(全国1位)を受賞
- ・大会課題曲「かわったただよヘンじゃない」、自由曲「鮎の歌」を歌唱



3. 平山小学校合唱団がNコン金賞(全国1位)受賞

平山小学校合唱団コンサートの開催

- 開催概要

日時 12月26日(木) 開場17時30分 開演18時30分 (予定)

会場 ひの煉瓦ホール(日野市民会館) 大ホール

内容 平山小学校合唱団によるコンサート

コンクールで発表した課題曲・自由曲のほか、日ごろから練習している歌を披露します。

- 観覧募集

12月10日(火)までに申し込みフォームから



<https://e-ve.event-form.jp/event/91346/hino-concert-2024>

Topics

4.



福祉人材奨学金返還支援事業が 始まります

～市内に住みながら市内の福祉事業所に就職する方を応援！！



問い合わせ先 福祉政策課

課長 松田 ☎042-514-8974

4. 福祉人材奨学金返還事業が始まります

事業概要



→ 福祉人材奨学金返還支援事業とは

- 市内に住みながら市内の福祉事業所等で働く方を対象に、奨学金返還の一部を助成します
- 助成額は年額最大 **10万円** 、助成期間は最大 **5年間**

→ 令和7年1月14日から随時受付開始(通年受付)

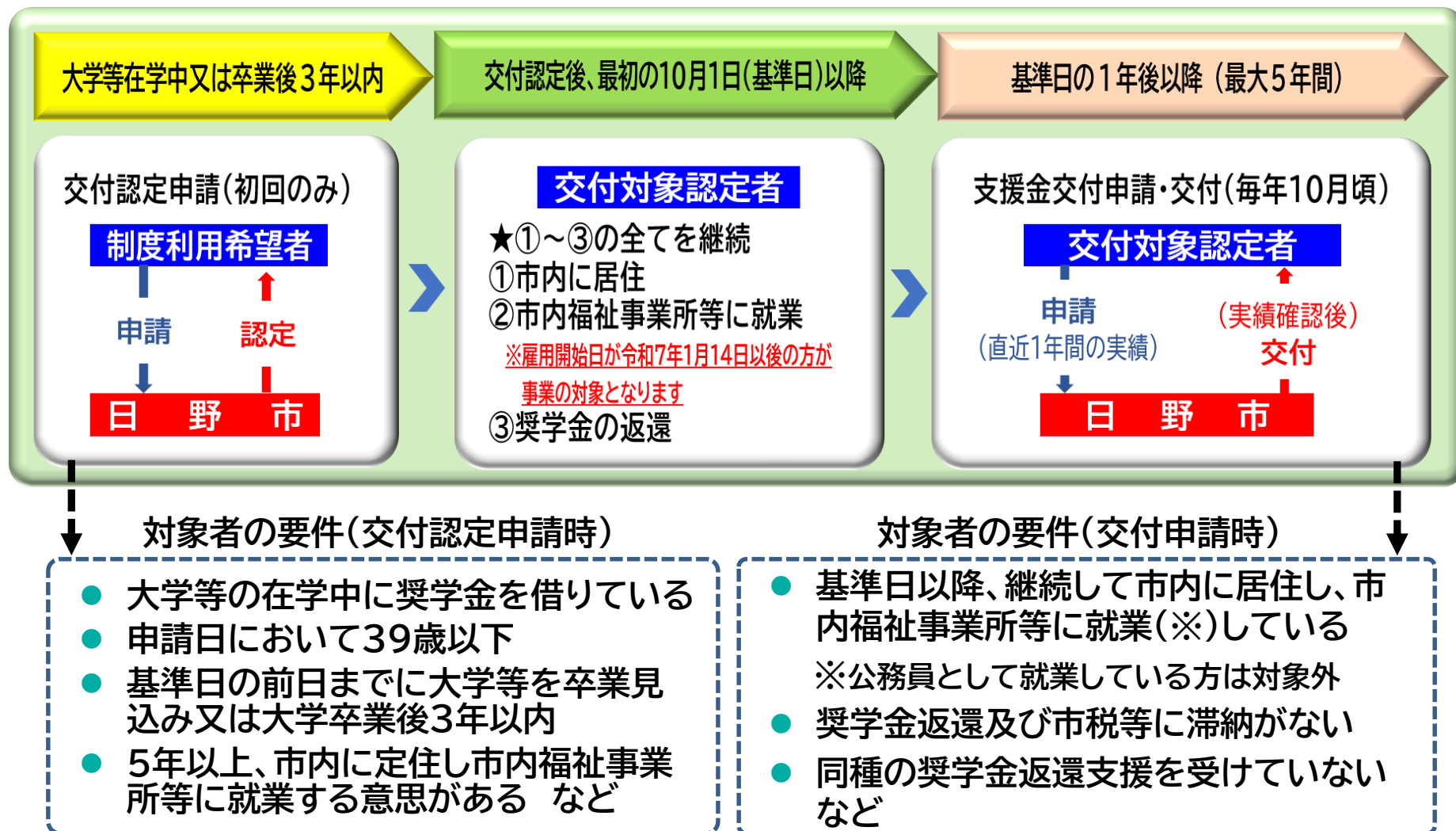
- 認定申請の受付日により、支援金の交付開始の時期が異なります

支援金の交付開始年度	認定申請の受付日		
令和8年度	令和7年1月14日	～	令和7年9月30日
令和9年度	令和7年10月1日	～	令和8年9月30日
令和10年度	令和8年10月1日	～	令和9年9月30日



4. 福祉人材奨学金返還事業が始まります

➔ 申請から支援金交付までの流れ



4. 福祉人材奨学金返還事業が始まります

➡ 対象となる奨学金

- 独立行政法人日本学生支援機構の第一種学資貸与金又は第二種学資貸与金
- 地方公共団体が貸与するもの
- その他市長が認めるもの など

※学資に充てることを目的とし、本人の名義で借り受けたものに限りします

➡ 対象となる市内の福祉事業所等

- 老人福祉法、介護保険法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の規定等に基づき、市が要綱に定める事業を行う事業所又は施設
- 認可保育所、認定こども園、地域型保育事業所、企業主導型保育施設
- 児童養護施設及び医療型障害児入所施設



Topics

5.



気候変動対策事業基金条例の制定

気候変動対策事業を着実に実施するための
財源確保の枠組み

問い合わせ先 財政課

課長 佐藤 ☎042-514-8076

気候変動対策事業の財源確保

→背景

- 令和4年(2022年)11月6日に気候非常事態宣言を発出
- 気候市民会議の提言を受け作成した「ロードマップ」の着実な推進が必要
- 財政的に不安定な状況の中、事業実施のための財源確保が不透明

→気候変動対策事業基金の狙いとポイント

- 年度ごとに基金積立(1千万円程度を想定)を行い、事業財源を安定確保
- クラウドファンディングやふるさと納税などの寄附財の受け皿として活用 (寄附された財源使途の透明化)
- 事業財源を本基金に限定するものではなく、必要に応じて他財源を活用
- 基金はロードマップと連動させた時限措置とし、必要性は都度精査

→令和6年12月議会

- 気候変動対策事業基金条例の制定議案を上程

日野市 定例記者会見

